

事業成果報告

1. 個人または団体名(団体の場合は代表者名も記入)	
石井由香理	
2. 研究または活動のテーマ(課題名)	
【出版助成】タイトル「トランスジェンダーと現代社会——多様化する性とあいまいな自己像をもつ人たちの生活世界」	
3. 助成額	
450,000	円
4. 実施期間	
2016 年 6 月 ~ 2018 年 3 月	
33	
<p>2016 年 6 月—17 年 11 月：導入と結びの加筆、本文の加筆・修正</p> <p>※～2017 年 10 月：本稿収録論文の雑誌査読審査・掲載、著作権の確認</p> <p>※2017 年 8 月：上記審査・確認を受けて助成金事業変更届を提出、事業期間を当初の 2017 年 6 月より、2018 年 3 月へ変更</p> <p>2017 年 12 月：最終原稿提出</p> <p>2018 年 1 月：初校</p> <p>2018 年 2 月：第二校</p> <p>2018 年 3 月：表紙校正</p> <p>2018 年 3 月 30 日：本の出版、</p> <p>石井由香理『トランスジェンダーと現代社会——多様化する性とあいまいな自己像をもつ人たちの生活世界』明石書店、定価（3500 円＋税）、296 ページ、3 月 30 日。</p>	
6. 事業成果と自己評価	
<p>2018 年 3 月 30 日に『トランスジェンダーと現代社会——多様化する性とあいまいな自己像をもつ人たちの生活世界』というタイトルで、明石書店より出版された。博士論文の議論を土台にしたものであるが、当該論文の議論をより精緻化し、また、研究者以外の人たちにも読みやすいように、文章を書き替えたり、載せる情報を整理したりした。それぞれ別々に発表された各論が、本という形でひとつにまとめられたことで、それぞれの議論のつながりがより明示化されたと考える。読者にとっては、議論の趣旨がより明確化し、各テーマで描き出されたことがら、他のテーマとどう関係づくものであるのかが理解しやすくなったものと思う。また、本助成と出版社のご尽力により、書籍の価格もぎりぎりまで下げることが可能となった。トランスジェンダーや与えられたジェンダー・アイデンティティに違和感を覚える人たち、その周囲にいる人たちなど、本議論に興味を有する人たちにより届きやすくなったと認識している。当初より実施スケジュールが押ししてしまったなかで、基金の担当の方には大変丁寧にフォローをいただいた。貴基金には非常に貴重な機会を頂き、感謝申し上げます。ありがとうございました。</p>	